

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭61-66967

⑥ Int. Cl. 4

H 01 L 41/08
G 01 L 9/08

識別記号

庁内整理番号

H-7131-5F
7507-2F

⑬ 公開 昭和61年(1986)5月8日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑭ 考案の名称 可撓性圧電素子

⑮ 実 願 昭59-151301

⑯ 出 願 昭59(1984)10月5日

⑰ 考 案 者 富 田 知 伸 四日市市東邦町1番地 三菱油化株式会社四日市事業所内
⑰ 考 案 者 高 見 浩 四日市市東邦町1番地 三菱油化株式会社四日市事業所内
⑰ 考 案 者 田 中 篤 志 四日市市東邦町1番地 三菱油化株式会社四日市事業所内
⑱ 出 願 人 三菱油化株式会社 東京都千代田区丸の内2丁目5番2号
⑲ 代 理 人 弁理士 石 戸 元

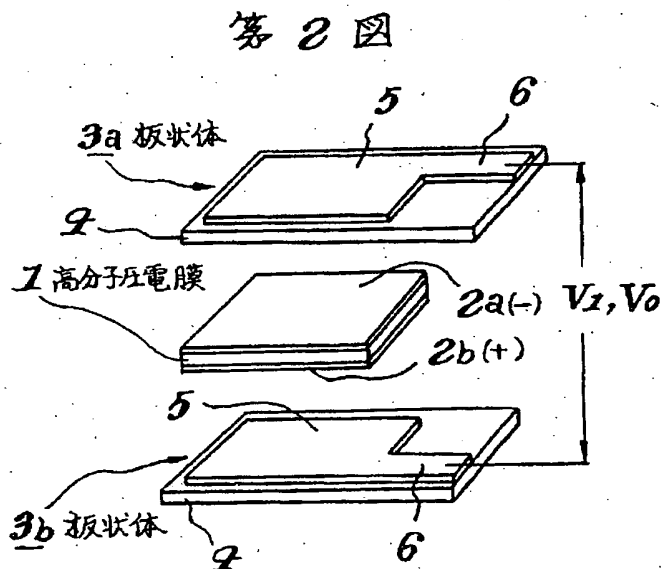
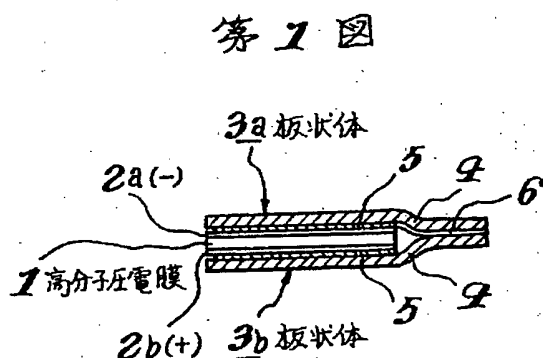
⑳ 実用新案登録請求の範囲

高分子圧電膜の両面に、該圧電膜より曲げ剛性の大きな板状体を接着してなる可撓性圧電素子。
図面の簡単な説明

第1図は本考案素子の第1実施例を示す断面図、第2図はその部分分解斜視図、第3図は第2実施例を示す断面図、第4図は第3実施例を示す

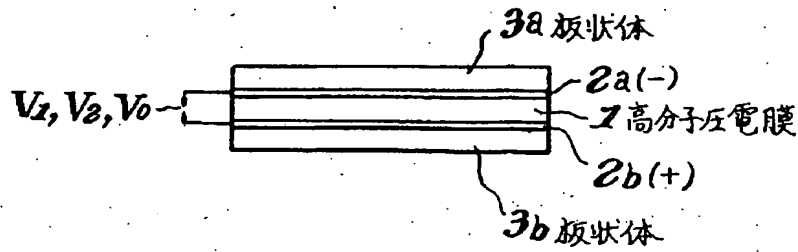
断面図、第5図は本考案素子及び比較例の素子の特性を示す図、第6図は曲げ変形出力を測定する場合の説明図である。

1…高分子圧電膜、2a, 2b…電極膜、3a, 3b…板状体、4…ポリエチレンテレフタレート板、5…銅箔、6…薄膜リード部。

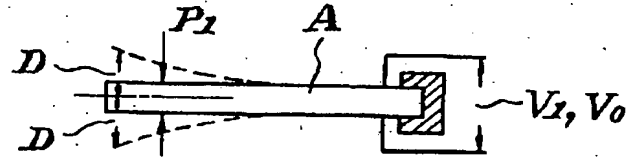


BEST AVAILABLE COPY

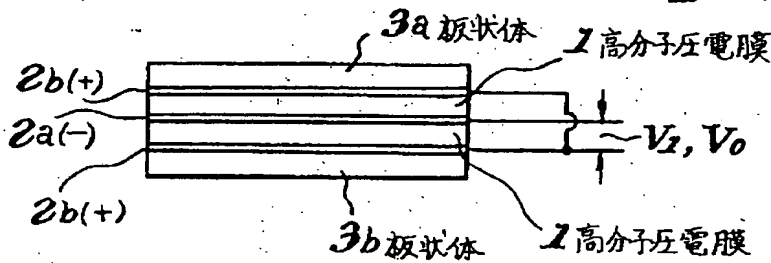
第3図



第6図



第4図



第5図

